

地質ニュース

第617号 2006年1月

口 絵

- 韓国の火山性金鉱床 石原 舜三・1
韓国の深成金鉱床 石原 舜三・2
山岳リクリエーションに活かす地形学・地質学
白馬大雪溪^{しろうま}2005年落石事故から学ぶもの 荻谷 愛彦・石井 正樹
目代 邦康・小森 次郎・佐藤 剛・宮澤 洋介・3

年頭のご挨拶

- イノベーション・ハブ機能の充実を目指して 佃 栄吉・6

北朝鮮は黄金の国?

- コリア半島の金鉱床とその基盤的背景 石原 舜三・8
モンゴルに地震断層を追う
Tracing an Earthquake Fault in Mongolia 大矢 暁・24
山岳リクリエーションに活かす地形学・地質学
白馬大雪溪2005年落石事故から学ぶもの 荻谷 愛彦・石井 正樹
目代 邦康・小森 次郎・佐藤 剛・宮澤 洋介・41

砂と砂浜の地域誌(5)


- 高知平野と高知海岸 -津波と対峙する浜辺 有田 正史・須藤 定久・46
ライマン雑記(21) 副見 恭子・57

- 編集後記 71

表 紙

韓国, ウンサン(銀山) 鉱山の現況: コリア半島の南西部は海に面した平坦な地形を有する温暖の地で、日本例えば九州の南薩地域に酷似する。付近は白亜紀の火山岩類地帯で、中性の金銀鉱化変質と、酸性の明礬石-カオリナイト変質帯とが近接して共存することで著名である。ここに銀に富む火山性金鉱床が1990年代末に発見され、2001年から露天掘り、ついで坑内掘りにより高品位部が採掘されている。2002年の生産量は、金168kg、銀6,755kgであり、その名の通り銀山である。

(写真と文: 石原舜三)

 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

Geological Survey of Japan / AIST

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1

Tel. 029-861-3754

Fax. 029-861-3746

<http://www.gsj.jp/>